

次世代育成支援グループの活動について

学生から企業人までを対象として、ワークショップ・出前授業、インターンシップ受入れ企業紹介、高崎経済大学付属高校コラボゼミ、各種講演、モチベーション研修など様々な活動を実施しています。文部科学省が主催する「土曜学習応援団」にも登録して講師を派遣しています。

今年度は2年ぶりに新しい形で復活したサイエンスアゴラと、来期から取り組むビジネス探求塾をご紹介します。

活動例①

サイエンスアゴラ「科学技術と人を繋げる広場」主催 科学技術振興機構(JST)

科学技術振興機構(JST)が主催する科学技術と人を繋いで新たな価値を創造する場である「サイエンスアゴラ2023」は11月の18日と19日の2日間、お台場のテレコムセンタービルで行われ経営支援NPOクラブは4年振りに実地開催で参加しました。

「科学技術と未来の生活」をテーマに6回のテーマを実施。全てのセミナーが10人の定員をオーバーして立ち見の参加者が出るほどの盛況ぶりでした。

セミナーの内容についてもアンケートで参加者の80%以上の方が「役に立った」と答えていることから参加者にとっても満足したセミナー講演を実施する事が出来ました。

活動例②

ビジネス探求塾 次世代を担う若い世代に「ビジネスと経営理論」を物語る

NPOクラブでは次世代を担う若い世代を対象に実際のビジネスの「業界の展望」とビジネスを考える時に思考の軸として役立つ「経営理論」を同時に学ぶ「ビジネス探求塾」を実施しています。若い世代の人が社会で働くようになると「何故?」という疑問がわく場面が度々出てきます。そうした時に「経営理論」はビジネスを構成する「組織」「リーダーシップ」「競争戦略」「モチベーション」を説明するものであり、その「何故?」の答えを考える時に役立ちます。

又、企業のOB・OGや現役の会員が現実即した形で知見、経験を語る「業界の展望」を学ぶ事はこれからの日本を担う世代にとって必ず役に立つと確信しています。

「ビジネス探求塾」は第一回目から3回目迄は5月7日から駒澤大学で実施されるのが決定していますが、その後も次世代育成支援グループが行う定期的な「塾」として発展させていきたいと考えています。

